

## 日 誌 (昭和58年10月)

### 【国 内】

- |  |  |
|--|--|
| <p>3日 ○政府、政府保証債および公募地方債(10月債)の発行条件を改定<br/>○引受証券会社、事業債(10月債)の発行条件を改定</p> <p>7日 ○金融機関、中期利付国債の窓販を開始</p> <p>14日 ○日本銀行、10~12月のマネーサプライ見通しを発表</p> <p>21日 ○日本銀行、公定歩合の引下げを決定<br/>○政府、経済対策閣僚会議において、「総合経済対策」を決定<br/>○政府、58年度国家公務員給与を4月にさかのぼり平均2%引上げる旨閣議決定</p> | <p>24日 ○政府、長期国債の発行条件を11月債から改定<br/>○政府、割引国債の発行条件を11月債から改定<br/>○証券金融会社3社、貸出金利を引下げ</p> <p>27日 ○長期信用銀行等、金融債の発行条件の改定を発表<br/>○長期信用銀行等、長期貸出最優遇金利の引下げを発表<br/>○信託銀行等、貸付信託予想配当率および合同運用指定金銭信託予定配当率の引下げを発表<br/>○政府系金融機関、貸出金利の引下げを発表</p> <p>28日 ○政府、政府短期証券の割引歩合引下げを発表</p> |
|--|--|

### 【海 外】

- |   |   |
|---|---|
| <p>1日 ○米国、84年度暫定予算が成立</p> <p>4日 ○英国4大銀行、ベース・レートを引下げ(9.5→9.0%、7日物通知預金6.0→5.5%)</p> <p>5日 ○フィリピン、為替レートを切下げ</p> <p>15日 ○香港、為替防衛措置を発表(17日実施)</p> <p>16日 ○英国政府、産業貿易相等の後任を決定</p> <p>19日 ○E C委員会、年次経済報告を発表</p> <p>21日 ○英国住宅金融組合協会、預貸資金利カルテルを</p> | <p>廃止<br/>○マレーシア、84年度予算案を発表</p> <p>24日 ○西ドイツ5大経済研究所、共同経済見通し等を発表</p> <p>27日 ○デンマーク中央銀行、公定歩合を引下げ(7.5→7.0%)<br/>○香港、預貸資金利を引下げ</p> <p>28日 ○フランス、外貨持出し規制の緩和を発表</p> |
|---|---|